

脳と神経 第24巻 総目次

1972年(第1号~第12号)

【特別講演】

- 睡眠・覚醒サイクルの調節におけるインドー
ルアミンおよびカテコールアミン含有ニュー
ーロンの役割
Michel Jouvet (融 道男・渋谷治男訳) 797(7)

【展 望】

- 聴原発作の業績展望
朝倉 哲彦・Juhn A. Wada 513(5)

【図 譜】

- 神経眼科アトラス
網膜芽細胞腫 箕田 健生 7(1)
眼筋ミオパチー 向野 和雄 139(2)
重症筋無力症 向野 和雄・石川 哲 258(3)
有機燐農薬中毒(慢性例)
石川 哲・宇尾野公義・瀬川 昌也 387(4)

神経耳科アトラス

- 神経耳科学 Neurotology について
(その1) 鈴木 淳一・石井 哲夫 506(5)
神経耳科学の検査法(その1) ENG
をもちいた検査 小松崎 篤 651(6)
神経耳科学の検査法(その2) 内耳刺激検査
の方法と意味 徳増 厚二 790(7)
神経耳科学 Neurotology について
(その2) 鈴木 淳一・石井 哲夫 966(8)
橋部脳幹障害と神経耳科学 小松崎 篤 1114(9)
神経耳科学の検査法(その3)
身体動揺検査 川野 六郎・徳増 厚二 1271(10)
内耳疾患とその特徴
鈴木 淳一・神尾 友和 1418(11)
内側縦束(MLF)障害について 小松崎 篤 1567(12)

【研 究】

- 頸椎後縦靱帯骨化による頸髄障害の手術法の
研究:ならびに本骨化とその近縁疾患との
関連についての考察 長島 親男 13(1)

気脳造影における脳室系の造影不良の検討と
脳槽内の診断的意義

- 高橋 睦正・川波 寿・大神正一郎 27(1)
耳介後部より得られた短潜時聴覚誘発電位に
ついて
矢嶋 浩三・今野 公和・祖父江八紀
中井 昂・清野 修 39(1)

Activated Irregular Spike and Wave Co-
mplex in Traumatic Cervical Cyndrome

- Kentaro Koshino・Mamoru Tanaka・
Satoru Kubota・Masaru Nakano, Keiji
Kawamoto・Takayuki Nakajima and
Naoki Kageyama 49(1)

頭部外傷第Ⅲ型および第Ⅳ型の脳波

- 山本 豊城・島田 祥三・元持 雅男
加古 誠・鈴木 陽一・岡 宏
松島 正之・安藤 協三 57(1)

Cisterno-Lumbar Electro Manometric Que-
ckenstedt Test (C-L EMQ test) Using
Cuff Manometer と Model 実験

- 角田 実・大和田 隆・藏前 徹
高木 宏・中村仁志夫・宮坂 佳男
伊藤 功 73(1)

ホルマリンおよび凍結保存による脳脂質脂酸
構成の変化について

- 内村 英幸・斎藤 雅・向井 彬
挾間 秀文 83(1)

両側内頸動脈脳底動脈吻合遺残 (primitive
otic artery and primitive trigeminal
artery) とその他多くの血管奇型を伴った
症例の分析

- 唐澤 淳・寺野 允将・西川 方夫
京井喜久男・菊池 晴彦・牧田 泰正
松村 浩 91(1)

マウス松果体における ferritin の追跡

- 服部 静子 99(1)
最重症頭部外傷患者における心拍出量の低下
について

- 山田 良平・田原 一郎・南 卓男
桂田 菊嗣・杉本 侃 145(2)
急性ポリフィリン症の末梢神経及び筋病変
矢野 雄三・室 隆雄・宇尾野公義
中尾 喜久・和田 攻・朝長 正徳 151(2)
頭蓋底腫瘍診断への Yb-cisternography の
応用
松本 皓・鈴木 健二・中山 博雅 161(2)
水頭症に対する脳室心房連絡術と脳室腹腔連
絡術およびその遠隔成績
田中 千凱・安藤 隆・佐藤 好永
坂田 一記 265(3)
L-DOPA induced psychosis-dyskinesia co-
mplex
池田 久男・馬場 修・石野 博志 275(3)
Sudanophilic Leucodystrophy 凍結保存脳の
脂質・脂酸構成について
内村 英幸・斉藤 雅・犬塚 巽
向井 彬・挾間 秀文 281(3)
脳血管閉塞症の薬物治療: とくに dextran
sulphate の血栓溶解療法への応用につい
て(第1報)
斎藤 勇・永井 政勝・佐野 圭司
土田 富穂・石島 武一 295(3)
実験的メトアンフェタミン中毒の大脳 LDH
アイソザイム
小泉 隆徳・熊西 敏郎・生田 房弘 301(3)
多発性髄腹腫 Multiple Meningiomas
和賀 志郎・松田 昌之・半田 肇
松島 正之・安藤 協三 393(4)
脳動脈瘤直接手術における低体温麻酔の問題
点: とくに心室細動例について
郭 隆璩・奥平 欣伸・鈴木 二郎
渡部 美穂・遊佐津根雄・塩沢 茂 403(4)
脳幹吻側部と眼球運動: 定位脳手術時の刺激
経験 塚本 泰 413(4)
脳血管攣縮の研究: 特に攣縮解離過程におけ
る二相性血管拡張現象について
太田 富雄・長久 雅博・西村 周郎 427(4)
脳腫瘍の化学療法: Bleomycin の効果
竹内 一夫・厚地 政幸・榊井 武
末吉 俊・原 充弘・大門 勝
荻原 隆二・大山 満 437(4)
Conray Ventriculography
三浦 史彦・野村 和弘・三井 香児
佐藤 仁一・河野 武・矢作 保治 541(5)
頭蓋骨折発生の力学的研究: 実験的研究と
脳外傷に関する考察 益澤 秀明 547(5)
浮腫脳における膜構成蛋白(プロテオリピド・
プロテイン)に関する研究
駒井 裕一・斎藤奈美子・川上 千之 563(5)
組織培養標本の単層部水平超薄切片による電
子顕微鏡観察に関する一試案
沖野 光彦・相原 薫・Leopold Liss 571(5)
高血圧性脳出血の外科的治療に関する研究:
第4篇: 脳血管像からみた予後
水上 公宏・荒木 五郎・美原 博
富田 卓 579(5)
髄腔内投与 BAR 療法による悪性脳腫瘍の治
療
高倉 公朋・松谷 雅生・小山 靖夫
ウイキムシン 585(5)
整復不能な Atlanto-Axial Dislocation:
Atlanto-Axial Dislocation (環軸変位) の
研究: その3 長島 親男 657(6)
内頸動脈海綿洞瘻に対する新手術法: 風揚げ
法 宮崎 雄二・田辺 純嘉・清水 一志 667(6)
ミオパチーの組織化学 木下 真男 685(6)
高血圧性脳出血の外科的治療に関する研究:
第5篇: 手術成績, 手術方法, 手術適応に
ついて
水上 公宏・荒木 五郎・美原 博
富田 卓 695(6)
高血圧性脳出血の外科的治療に関する研究:
第6篇: 片麻痺に対する血腫除去手術の成
績 水上 公宏・荒木 五郎・美原 博
富田 卓 703(6)
自己免疫疾患における神経筋障害
北島 薫・上野 謙蔵・村田 夏樹
西谷 裕・恒松徳五郎 709(6)
椎骨動脈窓形成 (Fenestration) の症例につい
て 河本 圭司・田中 衛・三木 正毅
染田 邦幸 811(7)
水俣病の筋電図: 発病約10年後における成績
永木 譲治・古田 利房・岡本 定昭
岡嶋 透・徳臣晴比古 821(7)
Nerve teasing による末梢神経病変の研究:
ウィーン大学神経研究所症例について
朝長 正徳 827(7)
結核を合併した精神障害者の経過中にみられ

た特異な精神—神経症状について：臨床および病理学的考察		Amnesia in <i>Carassius auratus</i>	
三山 吉夫・池田 暉親・高松 勇雄	835(7)	Peter O. Peretti・Maxine Robinson	1311(10)
破裂脳動脈瘤に対する早期積極的手術の提唱		Craniofacial Dysostosis (Crouzon 氏病) に対する眼窩減圧術	
故藤永亮三・水上 公宏・杜 子威		門田 紘輝・篠原 豊明・加川 瑞夫	1315(10)
神野 哲夫	855(7)	脳静脈異常に関する研究〔1〕：“頭蓋内異常静脈網”を示す疾患群 (Cerebral Venous Dysgenesis) について	
急性頭部外傷における脳動脈からの造影剤 extravasation と脳動脈 vasospasm		加川 瑞夫・篠原 豊明・小川 信子	
渡辺 徹・吉田 康成・渋谷 健		別府 俊男・喜多村孝一	1425(11)
天羽 正志・福光 太郎	861(7)	脳神経外科領域における診断法としての Somatosensory Evoked Potential の検討	
脳腫瘍の免疫学的診断 ウィキムシン	873(7)	坂井 昇・名和 正・三沢 恵一	
松果体部腫瘍		坂田 一記	1433(11)
堀 智勝・福島 孝徳・関野 宏明		ラット脳内活性アミンの日内変動 第1報：日内変動の成熟過程について	
真柳 佳昭・佐藤 修・平川 公義		浅野 裕・諸治 隆嗣	1445(11)
佐野 圭司	973(8)	真性多血症における脳障害について	
肝レンズ核変性症 (Wilson病) の脳波		緑川 隆	1457(11)
遠藤 正臣・福田 孜・小山 善子	981(8)	てんかんの予後に関する研究：睡眠てんかんの予後	
脳損傷の実験的力学的研究：特に頭蓋内圧と脳損傷の関係について 橋爪 敬三	991(8)	村上 惇・福島 裕	1165(11)
乳幼児の硬膜下血腫：特に早期診断について		マウス大脳の皮質と髄質の毛細血管の相異	
多淵 芳樹・坂本 敬三・小林 憲夫		服部 静子	1469(11)
林 一好	1003(8)	動物実験用ファイバースコープによる脳室内観察と凝固巣作製について	
甲状腺癌の頭蓋骨転移		山鳥 崇・今村 義典・高橋 等	1477(11)
鈴木 二郎・郭 隆璦・青木 晃		Radioisotope Cisternography および Ventriculography：特に ^{169}Yb の使用経験から	
的場 直矢	1121(9)	高梨 邦彦・後藤 善和・三輪 哲郎	1481(11)
小児の硬膜外血腫		脳定常電位 (SP) の測定：動物脳の SP の大きさの測定と脳死判定への応用	
早川 勲・柳橋 万之・杉山 弘行		間中 信也・佐野 圭司	1573(12)
清水 弘之	1129(9)	頭部外傷後遺症患者における視覚性誘発電位	
脳腫瘍における深部脳静脈の変化：新しい計測法による検討		河村 弘庸・朝倉 哲彦・三原 忠紘	
玉木 紀彦・山下 英行・松田 竜功	1137(9)	喜多村孝一	1583(12)
水頭症手術の予後調査：特に予後を規定する諸因子の検討		急性脳腫脹と髄液のアチドージス	
高久 晃・坂本 哲也・三田 礼造		桂田 菊嗣・山田 良平・小川 道雄	
児玉南海雄・鈴木 二郎	1143(9)	南 卓男・田原 一郎	1597(12)
定位脳手術によりみた視床内髄板の機能解剖		椎骨動脈間欠の圧迫症候群 (Power's Syndrome) の研究：とくに病態生理と術後遠隔成績について	
吉益 倫夫	1277(10)	長島 親男	1605(12)
破裂脳動脈瘤に対する持続脳室：ドレナージの効果 鈴木 二郎・吉本 高志	1293(10)	KCN による脳 histotoxic anoxia とその抑制効果に関する Ubiquinone-9 の実験的研究	
脳腫瘍患者髄液と脳腫瘍組織の量的脂酸構成について：特に意識障害と関連して		金谷 春之・山田 孝文・大内 忠雄	
小野寺良久・蓮江 正道・山本 征夫		木元 茂雄・松浦 武彦・佐久間 博	1625(12)
三輪 哲郎	1303(10)		
Effects of Ethanol on the Formation of Learning of a Maze and on Retrograde			

各種頭蓋内疾患の脳循環動態について： ^{85}Kr Clearance 法並びに検出器2個法による試み

新村富士夫・田島 賢一・青木 俊次
三輪 哲郎 1633(12)

【症 例】

定位脳手術による家族性振戦症の治験例

林 実・羽場 勝彦・山本信二郎 113(1)

Pineal teratoma 患者にみられた akinetic mutism について

林 靖二・西居 俊弥・大崎 昭子
間 顕・森脇 宏・岡 益尚 119(1)

中脳水道閉塞症に合併した非外傷性髄液鼻漏

西川 方夫・唐沼 淳・鎌田喜太郎
菊池 晴彦・牧田 泰正・松村 浩 173(2)

両側性先天性脈絡叢乳頭腫の一例

別府 俊男・加川 瑞夫・清水 隆
松森 邦昭・久保 長生・杉森 忠貫
岡田 良甫 179(2)

臨床的に典型的な Schilder 病と診断された

1例：とくに病変のひろがりや脳波像の対応を中心にして 久場 政博 192(2)

慢性 Diphenylhydantoin 中毒の1剖検例

三山 吉夫・中川 征男 203(2)

第8胸椎 Osteoid Osteoma の1治験例：選

択的脊髄血管撮影の診断の有用性について
福島 孝徳・鎌野 秀嗣・桜井 勇
千ヶ崎裕夫 213(2)

Uncontrollable Epilepsy の原因となった

Ectopic Gray Matter の一治験例

間中 信也・佐藤誠太郎・淵之上徳郎
関野 宏明・永井 政勝・佐野 圭司 311(3)

原発性脳内肉腫：小脳半球にみられた巨細胞肉腫の一例

久保 長生・朝倉 哲彦・河村 弘庸
石島 裕朗・喜多村孝一 319(3)

Empty Sella Syndrome

石島 裕・半田 肇 327(3)

Argyll Robertson 症状が一過性にみられた

中脳水道狭窄症の一例

三原 忠紘・朝倉 哲彦・上津原甲一
松森 邦昭 333(3)

Glioblastoma multiforme の頭蓋外広範転移：

その症例報告と文献症例の臨床病理学的考

察

小松 清秀・稲葉 稔・平塚 秀雄
高橋 俊平・上笹 皓 339(3)

視力、視野障害をきたした蝶形骨洞粘液囊胞の一例

斎藤 守男・後藤 善和・三輪 哲郎 353(3)

脳腫瘍を思わせた側脳室内血腫症例

伊藤 治英・山野 清俊・水腰 英隆
山本信二郎・松原 藤継 455(4)

頭蓋内囊虫症の治験例

児玉 万典・木下 和夫・小阪 英幸
松角 康彦 459(4)

脳底部異常血管網内の動脈瘤の合併：その症例と発生機序に関する考察

上笹 皓・平塚 秀雄・稲葉 稔 463(4)

頭蓋内出血を初発症状とした脳腫瘍症例

杉浦 和朗・大脇 潔・矢部 熹憲
生馬 敏行・鈴木 恒道・川村 一彦 471(4)

硬膜下蓄膿の1例：特にその脳スキャン像について

露無 松平・豊田 成・金 弘
平塚 秀雄・松島 善治・稲葉 稔 477(4)

頸動脈撮影中の脳動脈瘤破裂症例

坂本 哲也・吉本 高志・鈴木 二郎 603(5)

Cerebellar Hemangioblastoma を伴った

Subclavian Steal Syndrome の1症例

渡邊 學・松澤 偕廣・石川 滋
石井 昌三・鈴木 孝雄・白津 文雄 607(5)

孤在性脳実質内転移をきたした下部食道噴門癌の1例

森 惟明・森 和夫 615(5)

Postmeningitic hydrocephalus に対するわれわれの治療方針

尾形 誠宏・難波 晃・織田 祥史
伴 貞彦・守田 和彦 619(5)

下垂体腺腫の Nasopharyngeal extension

その Mechanism に対する考察

福村 昭信・松角 康彦・定永 正明 725(6)

Extravasation 陰影を呈した幼児急性外傷性

硬膜外血腫の1例

大杉 保・河野 宏・仙頭 茂
朝倉 哲彦 733(6)

Sinus Pericranii の2例

新村富士夫・伊藤 洋・三輪 哲郎 741(6)

垂直眼振, Oscillopsia を伴った視床症候群の2症例

- | | | | |
|--|----------|--|----------|
| 久保 浩一・岡部 悠・清野 興彦
萩野 貢成・伊藤 亨・矢崎 冲也 | 747(6) | 鳥居 方策・小山 善子・伊藤 治英
杉野 実 | 1333(10) |
| 内頸動脈の閉塞を来した海綿静脈洞症候群の
1例 | | Progressive Subcortical Gliosis (Neumann)
と思われる初老期痴呆の1剖検例 | |
| 高久 晃・大和田健司・進藤健次郎 | 889(7) | 調 輝男・志田堅四郎・福島 武雄
長野 光生 | 1341(10) |
| 大脳白質に巨大空洞を形成した Wilson 病の
1例 | | くも膜下出血時の心電図および心筋の変化：
Myocytolysis を伴った1例 | |
| 石野 博志・三井 尚・林 泰明
斎藤 章・大月 三郎・田辺 研二 | 895(7) | 上笹 皓・富田 伸・稲葉 穰 | 1493(11) |
| Foville 症候群と精神分裂病様症状を伴った
脳動静脈奇型の1例 | | 天幕下脳動静脈奇形が原因をなした症候性三
叉神経痛の1例 宮崎 雄二・末松 克美 | 1501(11) |
| 山本 真史・安藤 隆・坂田 一記
平林 幹司・広瀬 靖雄・杉本 直人 | 903(7) | 脳内 Angiosteomatous hamartoma の1例
について | |
| 側脳室髄膜腫：その1例と統計的考察 | | 中島 健二・田熊 規方・堤 裕 | 1509(11) |
| 堀 公行・高雄 清人・白方 誠称 | 1025(8) | 左鎖骨下動脈および左中大脳動脈閉塞を呈し
た1症例 | |
| 非外傷性外頸動脈―横静脈洞瘻の2症例 | | 上津原甲一・朝倉 哲彦・喜多村孝一 | 1649(12) |
| 清水 幸夫・今井 昭和・頼 正夫
肥田候一郎 | 1033(8) | 意識障害を主症状とした甲状腺瘤頭蓋骨転移
の1治験例 青木 晃・郭 隆璫 | 1657(12) |
| 後頭動脈―横静脈洞瘻の1例 | | 脳動脈瘤を伴った内頸動脈欠損の1剖検例 | |
| 小野勢津男・山口 一彦・松浦 武彦
渡辺 幹夫・湯川 英機 | 1041(8) | 桜井 芳明・古和田正悦・深沢 仁 | 1661(12) |
| 鼻咽腔類皮瘤による Garcin 症候群の1例 | | 分娩期上矢状血栓症の1例 西川 喜作 | 1667(12) |
| 鎌田 健一・原野 秀之・塙 充弘
清野 修・根本 弘之・中山 耕作
椎名 睦郎 | 1045(8) | | |
| 脳・脊髄に発症した Chromoblastomycosis
の1例 | | 【薬 剤】
Conray 脳室撮影の経験 | |
| 高橋 宏・佐々木 皎・新井 紀元
塚本 泰・佐藤 修 | 1163(9) | 山田 弘・田中 千凱・樫木 良友
山本 真史・安藤 隆・坂田 一記 | 227(2) |
| 小児進行性頭蓋骨折の4症例と2,3の成因に
関する考察 | | 新 Minor Tranquilizer CS-370 の臨床使用
経験 | |
| 松浦 武彦・大沢 謙一・小野寺英樹
山口 一彦 | 1169(9) | 高石 昇・南 諭・日野 頌三
金子 仁郎 | 237(2) |
| 頭蓋内巨大動脈瘤の3例 | | 脳動脈瘤直達手術々後における Dextran
Sulphate (MDS コーワ) 投与について | |
| 窪田 惺・田中 衛・水野 正彦
栗本 匡久・染田 邦幸 | 1177(9) | 小川 信子・篠原 豊明・加川 瑞夫 | 367(3) |
| 椎骨動脈嚢形成の2症例 | | 脳外科疾患に対する CDP-Choline (Ensign)
の臨床治験 渡辺 正雄 | 633(5) |
| 清水 幸夫・介井 昭和・頼 正夫
肥田候一郎 | 1185(9) | 脳腫瘍の BCNU <1,3-Bis (2-chloroethyl)-
1-nitrosourea, (NSC-409962)> による治
療 松谷 雅生・高倉 公朋・橋爪 敬三
永井 政勝・佐野 圭司 | 757(6) |
| 長期生存した原発性橋出血例の経時的な気脳
断層写 | | Craniopharyngioma の治療：Bleomycin の
効果について | |
| 古和田正悦・山口 昂一・伊藤善太郎
松岡 茂 | 1329(10) | 本多 拓・篠原 利男・植木 幸明 | 763(6) |
| 運動無視 (négligence motrice, Casteigne)
を呈した脳腫瘍の1例 | | CDP-choline のパーキンソン症候群に対す
る作用機序 | |

【藥 劑】

- | | | |
|-------------------------------------|---------|--------|
| Conray | 脳室撮影の経験 | |
| 山田 弘・田中 千凱・榎木 良友 | | |
| 山本 真史・安藤 隆・坂田 一記 | | 227(2) |
| 新 Minor Tranquilizer CS-370 の臨床使用 | | |
| 経験 | | |
| 高石 昇・南 諭・日野 頌三 | | |
| 金子 仁郎 | | 237(2) |
| 脳動脈瘤直達手術々後における Dextran | | |
| Sulphate (MDS コーワ) 投与について | | |
| 小川 信子・篠原 豊明・加川 瑞夫 | | 367(3) |
| 脳外科疾患に対する CDP-Choline (Ensign) | | |
| の臨床治験 | 渡辺 正雄 | 633(5) |
| 脳腫瘍の BCNU<1, 3-Bis (2-chloroethyl)- | | |
| 1-nitrosourea, (NSC-409962)> による治 | | |
| 療 松谷 雅生・高倉 公朋・橋爪 敬三 | | |
| 永井 政勝・佐野 圭司 | | 757(6) |
| Craniopharyngioma の治療: Bleomycin の | | |
| 効果について | | |
| 本多 拓・篠原 利男・植木 幸明 | | 763(6) |
| CDP-choline のパーキンソン症候群に対す | | |
| る作用機序 | | |

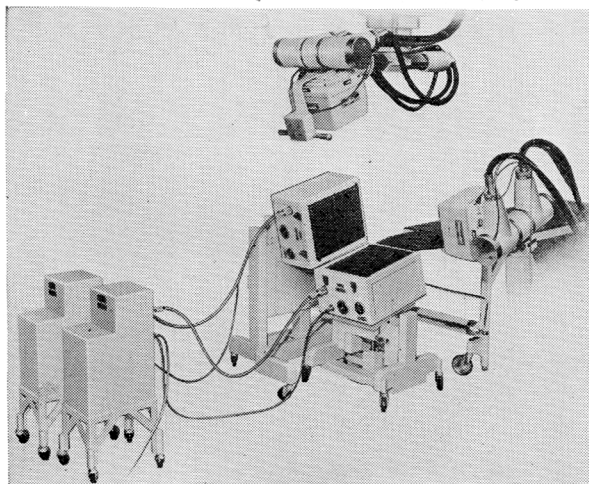
- 間中 信也・淵之上徳郎・関野 宏明
佐野 圭司 1051(8)
- 体性知覚性誘発電位におよぼす薬剤の効果:
新鎮痛剤 S-9700 の使用経験より
上津原甲一・谷川 達也・小川 信子
朝倉 哲彦・喜多村孝一 1199(9)
- Hexobendine の脳循環障害への影響に関する臨床的研究
吉田 茂・刀禰 健治・沢見 和郎
有本 兼造・藤本 順三 1205(9)
- 頭蓋内圧亢進時における脳血管拡張剤(シンナリジン)の脳循環におよぼす影響について
長尾 省吾・岩槻 清・松本勝治郎
真鍋 武聰・大田 浩右 1353(10)
- Ronicol (β -pyridylcarbinol) 静注による局所脳血流量の変動: ^{133}Xe 局所脳血流量測定法による
別府 俊男・小川 信子・竹山 英二
篠原 豊明・喜多村孝一 1519(11)
- 脳神経外科領域における意識障害, 精神症状に対する L-DOPA の効果
福島 孝徳・内山 貞夫・堀 智勝
吉益 倫夫・石島 武一・間中 信也
関野 宏明・平川 公義 1673(12)
- 【その他】**
- 印象記**
第40回 American Association of Neurological Surgeons (founded as *The Harvey Cushing Society* in 1931) の年次総会に出席して 長島 親男 914(7)
- 海外だより**
最近のエジンバラ大学脳神経外科
山下 純宏・松浦 和朗・塚本 泰 1532(11)
- 海外文献**
正中線後頭蓋窩腫瘍 33(1)
交通事故と視力 55(1)
Neuroblastoma 65(1)
転移癌による脊髄圧迫 118(1)
実験的空気栓塞による局所脳循環量の増加 211(2)
脳外傷 243(2)
水頭症における脳室腹腔吻合術の評価 304(3)
Cushing 症候群の脳 318(3)
frontobasal の脳外傷 351(3)
- 脳卒中治療法としての誘発てんかん 370(3)
実験的ガレン静脈結さつ 458(4)
後頭蓋窩手術時の天幕上硬膜外圧の変化 469(4)
60歳以後初発のてんかん発作 534(5)
老年者脳腫瘍の診断, 治療における特徴 570(5)
躁状のリウマチ予防 750(6)
気脳撮影後の脳室拡大 1410(10)
少年期糖尿病患者らの知覚認知関 1411(10)
LSD 使用者の trailing 現象 1463(11)
アセチルコリンと実験的脳損傷 1468(11)
小脳アストロサイトーマ摘出後の水頭症 1507(11)
Hand-Schüller Christian 病の下垂体機能 1660(12)
- 書評**
Handbook of Clinical Neurology Vol. 6; Diseases of the Basal Ganglia
里吉宮二郎 98(1)
医用サーモグラフィ図譜 大島 正光 186(2)
電子顕微鏡による細胞組織図譜 第6巻: 腫瘍 飯島 宗一 220(2)
図解 神経学的検査のすすめ方 椿 忠雄 274(3)
老人の臨床精神医学 杉村 春生 289(3)
脳・脊髄血管の解剖 牧 豊 371(3)
図解 神経学的検査のすすめ方 祖父江逸郎 410(4)
電子顕微鏡による細胞組織図譜 第6巻: 腫瘍 佐野 圭司 482(4)
頸部脊椎症とその神経合併症 黒岩義五郎 483(4)
幻覚の基礎と臨床 大橋 博司 484(4)
科学の倫理的ディレンマ 時実 利彦 485(4)
X線断層像解剖アトラス 高橋 信次 561(5)
交通災害外科の実際 宇山 理雄 577(5)
Color Atlas of Cancer Cytology 太田 邦夫 593(5)
医用サーモグラフィ図譜 岡部 裕 640(5)
脳の解剖学 長島 親男 769(6)
Atlas of Neuropathology 三輪 哲郎 774(6)
Handbook of Electroencephalography and Clinical Neurophysiology Vol. 1; Appraisal and Perspective of the Functional Exploration of the Nervous System 朝倉 哲彦 775(6)
電子顕微鏡による細胞組織図譜: 第6巻腫瘍 小林 登 776(6)
脳腫瘍: その病理と臨床 川淵 純一 777(6)
頭部外傷治療の実際 藤田 五郎 778(6)
脳腫瘍: その病理と臨床 三輪 哲郎 809(7)

Sensory Deprivation and Brain Development: The Avian Visual System as a Model	朝倉 哲彦	980(8)	頭部X線診断の実際	牧 豊	1604(12)
臨床脂質化学	中村 治雄	1142(9)	Progress in Brain Research Vol. 35	坪川 孝志	1679(12)
Pathology of Tumors of the Nervous System	沖野 光彦	1149(9)	The Traumatic Amnesias	別府 俊男	1680(12)
急性一酸化炭素中毒	稲永 和豊	1183(9)	Atlas of the Vertebrate Brain	藤田 恒夫	1681(12)
システム工学講座 9: 生体システム	朝倉 哲彦	1189(9)	その他		
A Correlative Study Guide for Neuroanatomy, Second Ed.	坪川 孝志	1222(9)	欧州諸国の人名と医学文献	飯塚 一	486(4)
Fundamentals of Electroencephalography	坪川 孝志	1222(9)	神経発生原基への The Boulder Committee, Revised Terminology とその意義	Noritsugu Mukai・Richard Sidman	770(6)
頸部脊椎症とその神経合併症	椿 忠雄	1223(9)	第6回日本脳神経外科学会認定医合格者		1136(9)
Hypophysiotropic Hormones of the Hypothalamus: Assays and Chemistry	加川 瑞夫	1292(10)	第30回日本脳神経外科学会総会		
精神障害の社会心理学	加藤 正明	1301(10)	一般演題抄録・追加・討論・(一般演題〔1~53〕)		923(7)
Biochemistry and the Central Nervous System	塚田 裕三	1314(10)	一般演題抄録・追加・討論・(一般演題〔54~105〕)		1067(8)
脳腫瘍: その病理と臨床	喜多村孝一	1431(11)	パネルディスカッション (A~E) 抄録・追加・討論		1127(9)
筋病理アトラス	里吉宮二郎	1451(11)	パネルディスカッション (F~K) 抄録・追加・討論		1371(10)
筋病理アトラス	黒岩義五郎	1582(12)	第10回日本定位脳手術研究会		
負荷試験	井林 博	1593(12)	一般演題抄録・追加・討論 (一般演題〔1~23〕) シンポジウム I, II		1539(11)

高速度連続撮影装置

マツキMK-5形

◀ ロールフィルム式 ▶



二方向同時撮影用

(カタログ贈呈)

——フィルム挿入が楽になりました——

◀ マツキMK-5形高速度連続撮影装置は多年、各種の血管像造影撮影装置について研究開発を続けてまいりました当社が絶対の自信をもって、その高性能を誇り得る撮影装置であります。

◀ マツキMK-5形はすでに全国において400台以上もの御使用をいただいております、主要病院諸先生方の御指導を仰いで改良されております。

◀ グリット内臓、予備マガジン付

二方向同時撮影用 架台付 ￥2,470,000

九州北海道地区 2,520,000

一方向撮影用 架台付 ￥1,260,000

九州北海道地区 1,290,000

株式会社 マツキ製作所

東京都渋谷区代々木3丁目13
TEL (370) 1734 (379) 1376